K

O

0

を

O

所

Ш

和

えてい

る農地

整  $\mathcal{O}$  $\lambda$ 

備に

0

きま

年 ほ

> は  $\mathcal{O}$ 内

出

X

こう 極

た管 取

農

業

生

産

を支

に

ŋ

組

でま

ます

さて

今

 $\mathcal{O}$ 

農業情

や産地

間

争

部

地区

. で 用

水

るや南

い路

激米

5 て

備

を、

、島中地

積など

http://www.pref.toyama.jp/cms\_sec/1630/index.html

なく、

 $\mathcal{O}$ 

## **O** 三分地区

(4)

1

ま

す。

地 元

ため

に働けることを嬉し

事わ

つ前

て職

まは

で

水道関

係

業の土仕

のに

仕 携

木 事

は

めてで不安もあります

た 事 き 平 成 令 津 26 市年 和 三度か 元 年 度地区工 区工の事 完 は 農地 を進 成 ほ L 整備 ま  $\Diamond$ 7 L

による を じ くされて てお 等に また 要してきました。 小 本 業 り、 実施によ ょ 非 不 区 効 きました。 り 農作業に多 農地 率 的 の況 9 な営農  $\mathcal{O}$ 用 た 排水 め地 水 大な を余 不 地 小 低の 良 型  $\mathcal{O}$ が老 機場 労 儀 力生朽 な械が 区

整備に となりまし とした高収益作 画 5 業用用排 れ にこ よる排 よる生産コ ネ た。 水路 ギ Ŕ 水不 及 物 丰  $\mathcal{O}$ 良 び ス 導 田 暗 1 渠排 入 ツ  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ が を 解 水減大 中消 可 能 心がの

り ま 0 を集 が 事 業を契 組 88.3% 積 織 き が 96.8% まし 機に 地区 ゆ た。 の中 農事 カゝ り \_ 組 心 の合 کے



ほ元農か特作 供直 作業体験さらに、 産品 験  $\mathcal{O}$ 開  $\mathcal{O}$ の小学生を対象とした 園芸作物を活用した を 消 を 実施す 費 う 子 拡 大 (給食への提)を活用した に るなど、 取 5 り 向む地た提

けた地域営農を展開して ◎問合せ先:農村整備課農地整備第一班

うに日

精進して

いきますので、

くお 々

願

あ  $\lambda$ <

に 思

0  $\mathcal{O}$ 初

て

ます。

力不足で皆さ ることも多々

はご迷惑をかけ

ると思

1

、ます。

成長できるよ

員紹介

農村整備課 水利防災班

ふじぃ まさし 藤井 真志 技師

ました。

未だコ

ロナ

収束の兆し 不安な日

は

見

え

ませんが、

これまでと変

わらず、

地元

仕事を進められず、

在宅勤務を余儀なくされ、

思う コ

ノように とな

Þ

ŋ

今年度の

スタ

は

口

ナ

禍

で

集

後

53

りまし 整備課水利 た藤井と申します。 防災班に配 属

行きた

と思って

 $\mathcal{O}$ 

皆様

の声に寄り

派って

業務を進めて

よろしくお願

Ľ

な農

村

(富山県農村整備課)」 https://www.facebook.com/ toyama. nousonsebi







整備征

ま 土わ 策の りは 巻く す

しかし、環境は

なが

5,

大きく

変

**農災** 見直

者

 $\mathcal{O}$ 

高齢

化 競

など取

暗渠排

水等 など で 今

整 地 区

備

を

進

8

ま

Ø 10

〒937-0863 魚津市新宿10-7 0765(22)9137【指導課】

展に まし < た。 努 お Ź 管 ま 内 た ŋ 林 ます ます 業 て  $\mathcal{O}$ 振  $\mathcal{O}$ で興 ょ کے た

学校の休ま 学校の休ま が等 に 活 お 12 あ 生か ょ 型 り 販 休校 売 活れ ŋ コ 量 B 各 全 口 2 L 国が て で 減 切 種 7 経 解除 ウイ ŧ 少 い済 り 飲 1 緊急事 花、 食店 ベン され ま ま 活 少 Þ す な 動 ル 格 に た現在 ス る 卜 か 牛の 休業等 態宣 農業 大 低 5 ず 迷 き 感 止に な な 言 染 そ で を 元 牛  $\mathcal{O}$ Fi 肉に やお影 ŧ 下

新川農林振興センター農業農村整備広報・広聴連絡会

新川農林振興センターホームページ

(1)

ナい ろ 発 もだ、ハ 産コ 担 地基盤

意欲

ある担

手

ド  $\mathcal{O}$ 

面

の整備

整備

Þ

農地

 $\mathcal{O}$ 

地

集

し技 た 術 ま 施策をバラ る 本 と 、 が 力 米 格 ま ス手 デ 活  $\mathcal{O}$ 新 ピ 強 7 作用の 高 品 報通 めい  $\mathcal{O}$ ユ 口 評 低 7 信 業 価 一 カュ

技

術)

支える生命産業であることに変民の「いのち」と「くらし」を ような時こそ、 らく展開 どソフ なな確 積に を図る 年目 及 等  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ 農 化 な地 推 汎 ょ 育 業 <u>\\\</u> づ 水のを を て 1 غ ブ迎 進 活 る 成 用 は て < 田 С いす な 面 ラえ 用 Τ まる がの生 B 化 玉 り を の指整両導備 支援 者 管 ところです。 ストップ! ・ ・ 中山間総合整備鳥獣被害から地域を守る! 両面 田んぼの水管理を短縮しよう き 内 新 発展するよう 「指定棚田地域」 2期対策に向 の農業 よう 事事 L きご に て か 業 業 農 農業用水路転落事故• お ま 5 林 職員 係 など • 農 機 り 生産 申 村 ま Ø, とご協力を賜 セ 申請を 丸  $\mathcal{O}$ す が 「農業 上 皆様に とな 技術 今後  $\mathcal{O}$ K タ げます で、 لح ます 0  $\mathcal{O}$ てご 普 生産 農 は フ は (2)(2)ト 及 村

構造

要

ょ

な  $\mathcal{O}$ 

(4) (4) (4) (3) (3) (3)

富

富

富

5 業

3

 $\mathcal{O}$ 

普

億の

円定

大產着

ょ

うに多発

す

る転

落

# ス Y

は 幹 が185 年 事 事 度 令 の故 故 支 和 線 が 元 が 支 5 落 で 約 7 発生しま を占 年 令 死は Ø 65 は、 割を占め 元 事農 故業 年 した。  $\mathcal{O}$ 13 水路で 件  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ 10 が路  $\mathcal{O}$ 転 平 で 落  $\bigcirc$ 別 齢 間 成 発 死 VZ 22 死 で 管 す に に ク

イ県 い地策効  $\mathcal{O}$ 農業用 ま域 果 継 基ガ ン 12 故  $\mathcal{O}$ 的 月  $\mathcal{O}$ 現状を踏み が 的 織 施 な 方 K 策定されまし 水路 ハか 針 ラ  $\mathcal{O}$ 9 1 安全対 積 携 行 K 極 7 で 初 ま 的 は え セ لح 策ガ な推 3 な て が関 ソ 安 フ る ハ 進 全 さ 寸 1 令 対 対 れ体 K. K 富 和防 てや対②策策 ラ山元止 令和2年度 新川管内 農業用水路安全対策ワークショップ実施予定地区

7 係 义 発 注 体 活 意 ソ を フ かど 危 対 所の広携

未セ 然 3 ŋ 応 に じ 事 7 故 K 必  $\mathcal{O}$ 要 な域 対の 止 を ľ 义 る B る と 必 = 要 で ドー が

地改 を 行 る 7 関 認 内 令 9 シ 良区 識 す V 10 彐 和 る 理 地 地域 力 を高 7 筃 ツ 2 をお など 合 所 プ 年 止 意 解域 を が 度  $\Diamond$ で 関係機関職員 願 や住民 形 県 主は 内 体 向 成 催 落 要  $\mathcal{O}$ 33 کے を ソ 事 7 义 な 農 筃 な 7 市 る 事 故業 意 所 っト に用 見 故 た対 町 子  $\mathcal{O}$ 定対関水交で策す路換 ワ 策 う 土 ち K

### 合せ先 指 導 指 導

島野

加

念

1000 E

魚津市 魚津市 青島1区町内会 魚津市 魚津市 東尾崎区町内会 魚津市 魚津市 上野区町内会 滑川市 滑川中部 野町町内会 滑川市 滑川南部 赤浜町内会 黒部市 黒部川左岸 荒町町内会 黒部市 黒部川左岸 下立町内会 黒部市 黒部川左岸 笠破町内会 入善町 入善 横山1区町内会 朝日町 朝日町

理が

さ が

もみからとから

5 5

被

すが持

なれ

いな

5

れ

例

れ

ま 害 普 気

及

進

む

方

正

な

柵は近

シ

シ

る

やイ

金

箬

 $\mathcal{O}$ 

防  $\mathcal{O}$ 

柵

抑管の電

年

作

物

 $\mathcal{O}$ 

 $\mathcal{O}$ 

ワークショップ開催状況 黒部市笠破町内会(令和2年7月20日)

し点か恒 ま

が点久

活 速

動 Þ ま

کے

L

7 補 う さ

習 修

慣

カュ

に改備

し善な

が

管

n

7

る

み切

よ理

不

ま ょ 日 検 柵 あ

策 た、  $\mathcal{O}$ 動

う 常 ば 富 7  $\mathcal{O}$ 

振興 ださ 照 できま ス ハセンタ す

 $\mathcal{O}$ 

ぜ

S

ジ

5

参

チ

エ

ツ

ク

画

 $\mathcal{E}$ 

に

 $\sim$ 

農

式

{YouTube∫

で配

信

て

ま

画

を作

成で

しは

富侵

公止

入

山

す県防

Ш

しせ 先:

(ページ下から動画が確認できます)

新川農林振興センターHPのQRコード

対 起域推 組進 呼織に びなは 策けが行 る連政

農業用水路への

に気をつけて!!

STOP

用水路事故

ラ る

配

布

さ 大 を 運

動

間

侵 前

入

 $\mathcal{O}$ 

内 期

斉 と 基 事

見

口 7

Ŋ

点

検

れ切動活防週

てでは動止間

施 県

ま

が 検

8 え

月

日

を

準

日

に

後

由 ПП

水期 「た農 成 路 対 9 に め業 策 生産 B 年い 農 がかか 実 基 道 5 わ 施 平 盤 な ど さ 成  $\mathcal{O}$ がれ16地 わ 年 備 整 区 地 を 備 区 業 推 さ カ 用 進 け れ り 及 用 て す 排 1

**(**)

元 域

員

年

19

成 立

実

進業割

い令 で 2 7 ま 和 4 対 多 中 年 策 様 Щ  $\mathcal{O}$ 度 実施  $\mathcal{O}$ 地 課 域 事 題 を検討 総 業 合整 着 手 7 考 事 お 業 て  $\mathcal{O}$ 

認 た及 Þ うび 地 T で域 お ン ケ  $\mathcal{O}$ n 実 要 業 を 内 実  $\mathcal{O}$ 施 容 す 7 P つ把 事る 業 لح てし費

管 内 で は 中 Щ 間 地 域 平びるの

よ 特 レ山 12  $\mathcal{T}$ る 間 L 地域で 1 ま 施 が 作 設 物 は 被 シ  $\mathcal{O}$ 新 害 を 老 朽 て 主 た  $\mathcal{O}$ な 拡 化 カ 課 のら 進 15 題 なた 害 に 行 年 直 やが 面 中

年 度 各 望 確

なっ

で

 $\mathcal{O}$ 

を

よ水水実動

 $\mathcal{O}$ 

成 情

の考

助

ŋ

ま

先

ま

の県 で は う のし 解た 決 中 方 山 法 間 と地 し域

想定

(3)

理

7

ま

1

Ŋ

ます

◎問合せ先:

指

導課計

画

能 62

可

まのせ申

か

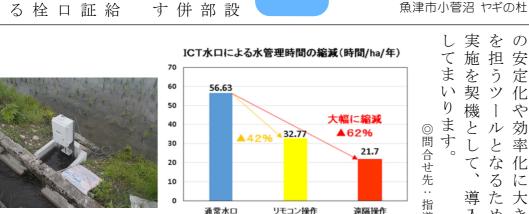
との及 補 村 加お る 整 緩び助 算けほ n 振 年 11 備事 さ認定 興活 定棚 内 つ和農 率 る カュ た優遇措具 棚 各 地 後 法 地 20 整 業 万 田 田 16 上 中指 日に の法 で ha 備 げの円 地 山定 域 域 二指 本 以 事 間  $\mathcal{O}$ 置 施行され 部 10 振 及び 50 定 申 業 地 中  $\mathcal{O}$ が **→** で 興活 域直 ズの請 % で a 申 あ のな 指 玉 は 10 Ø り 55 庫 高 多 接 定 ha 面 地 動 まし 神農産払とに地の農成に地 数見 ま 以 積 % 要 り域 た。

B

ま

0

件 がで 言 (実 るせ地 等 セ験 栓昨計 7 区 キ を の年画 水 全 П と 板 度 高 行 水 П で 管 を は 度 0 て 自 7 当 化 で 理 7  $\mathcal{O}$ 11 該 実 時 動 用 事 お ま 地 業施 給 間 水 合 n に X 水 路 中 フ 栓 オ 自 通 関 で  $\mathcal{O}$ 五.  $\mathcal{O}$ 常 す に 更 筃 水 新 庄 利 給の る 自



に北

施

備

Ţ 性 施 安 能 実 今 % う定化 がの 性 現 る 後 は 労 確認 を 高 Þ 働 各 間 でき ま  $\otimes$ 高 力 種 効 短 ル す 率 る 収  $\mathcal{O}$ 縮 まし な 益 軽 を C 実 に 作 減 Τ 大 技 現 導 た B き 術  $\mathcal{O}$ 時 で な 業導  $\mathcal{O}$ き 推事役経入短活 る

営の縮用

をの可のに

先 .. 指 導 課 班

問合せ

水管理時間の比較

(写真は遠隔操作式)

自動給水栓の設置状況

ジにつづく

次ペ